

# 新聞は約19円に上昇 チュンナムが3品落札

## 関東商組の輸出見積もり

三月積みの関東商組の輸出見積もりが発表された。段ボールは中国向け・タイ向けともに二百五十三ドルで、前月からそれぞれ三ドルと七ドルのアップ。円価は十八・二円となり、新聞は十八・二円となり、新聞に続いて国内建値との格差が三円以上出てきた。新聞はドル価が六ドル下がって

二百五十九ドルとなったが、逆に円価は十八・九六円となり、〇・七四円アップした。前月は、新聞の引き合いが強かった韓国向けだったため、フレートの違いによるもの。ちなみに先月の韓国向けでは、フレートを含む輸出経費はキロあたり三・五円掛かっているが、今月のチュンナムの輸出経費を計算すると二・五円になり、一円違う計算になる。このフレートの差異によって問屋手取りが大きく変わる。中国向けが輸出の八割ほどを占める理由として、安価なフレートが重要な要素になっている。

雑誌は一ドル上がって二百四十九ドル、円価は十七・九円となっている。落札商

社は段ボール第二国以外は全て美国中南日本(チュンナムジャパン)。一〇二面に掲載のように、チュンナムの供給先であるインドラゴンは新たに四拠点での生産体制に着手し、計八拠点で中国全土を網羅する。生産能力では今年中に一千万トンに達し、二年後には千三百万トンを目指している。わずかに十数年ぶりで世界のベスト十入りをしたインドラゴンだが、まだまだ留まることを知らない。世界一の製紙メーカーになるという目標が現実味を帯びてきた。

品目	数量	仕向地	ドル価(CIF)	ドル価前月比	円価(/トン)	円価前月比	為替レート	落札商社
段ボール①	2000t	中国	253ドル	+3ドル	18,204円	+656円	82.0円	美国中南
段ボール②	500t	タイ	253ドル	+7ドル	82.0円			J P
新聞	1000t	中国	259ドル	-6ドル	18,960円	+739円	82.0円	美国中南
雑誌	1000t	中国	249ドル	+1ドル	17,940円	+480円	82.0円	美国中南

## 古紙市況 (3月上旬)

地区	荷渡条件	段ボール	新聞	雑誌
北海道	問屋店頭	15(8~9)	15(8.5~9.5)	14(6.5~7.5)
東北	〃	15(6~9)	15(7~10)	12~14(5~7)
関東	〃	15(9~10)	15(9~10)	14(8~9)
静岡	工場着値	17(6~8)	17(7~9)	16(6~8)
中部	問屋店頭	15(7~9)	15(8~10)	14(6~7)
近畿	〃	15(8~10)	15(9~10)	14(7~8)
中国	〃	15(7~9)	15(8~10)	14(7~9)
四国	〃	15(6~9)	15(6~9)	14(6~8)
九州	〃	15(6~9)	15(6~9)	14(5~8)

注：価格は問屋が製紙メーカーに売却する価格です。ただし、カッコ内の価格は問屋の仕入れ価格。仕入れ価格とは回収業者が持ち込んで支払われる価格の事です。

地区	荷渡条件	上白	中白	ケント	模造
関東	工場着値	34~40(店頭)	23~39	21~22	21~22
近畿	問屋店頭	36~37(工場着値)	23~26(工場着値)	18~19	19~20

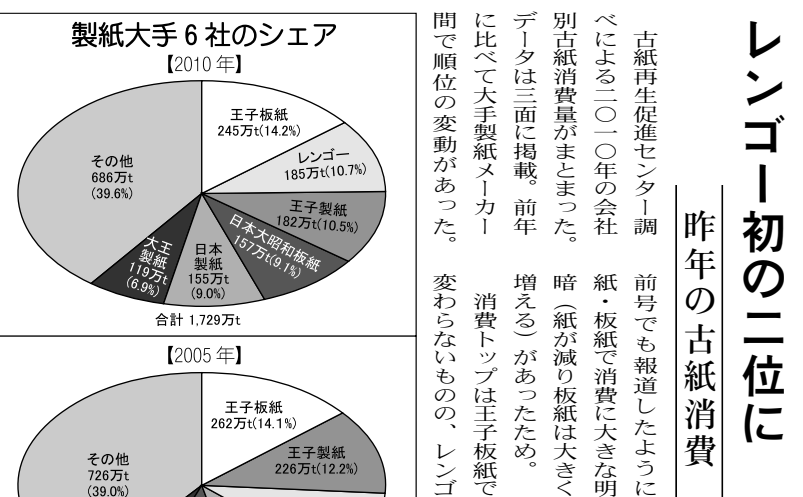
地区	荷渡条件	色上	オフィスパック	オフィスミックス
関東	工場着値	17~18	20~21	14~16
近畿	問屋店頭	15~16	17~18	12~15

注：ケント、模造、色上は家庭紙向け価格

品目	数量	ドル価
段ボール	250~258 (258)	255~271 (264)
新聞		
雑誌	245~254 (254)	

注：CIF(海上運賃、保険料含む)ベース、ドル/トン ( )内は中国向の高値

人口百四十二万人(世帯数・六十六万世帯)の川崎市全域で三月から雑がみ(市はミックスペーパーと呼称)の分別収集が始まった。同市によると「汚れた紙・臭いの強い紙」と「新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック」以外のすべての紙類が対象としている。前者はごみで、後者は集団回収や店頭回収に出して欲しいとしている。雑がみとは投込みチラシ、パンフレット、包装紙、封筒、はがき、写真、ノート、シユレター紙など。出し方は紙袋(包装紙も可)か紐で結んで出す。ポリ袋や段ボールは不可。市が委託した民間業者



## レジャー初の二位に 昨年古紙消費

古紙再生促進センター調べによると一〇一〇年の会社別古紙消費量がまとまった。データは三面に掲載。前年比べて大手製紙メーカー間で順位の変動があった。

前号でも報道したように紙・板紙で消費に大きな明暗(紙が減り板紙は大きく増える)があったため。消費トップは王子製紙で変わらないものの、レンジ間では順位の変動があった。

一が王子製紙を抜いて初の二位に、また日本大昭和板紙が日本製紙を抜いて四位に浮上した。王子グループ(王子製紙と王子板紙)が紙・板紙で消費に大きな明暗(紙が減り板紙は大きく増える)があったため。消費トップは王子製紙で変わらないものの、レンジ間では順位の変動があった。

王子製紙と王子板紙(王子製紙と王子板紙)が紙・板紙で消費に大きな明暗(紙が減り板紙は大きく増える)があったため。消費トップは王子製紙で変わらないものの、レンジ間では順位の変動があった。

古着・込ボロリサイクル  
**株式会社 大綿**  
住所 〒496-8019 愛知県愛西市西川端町中東山86  
TEL 0567-37-3773  
FAX 0567-37-3775

USED CLOTHES RECYCLING  
**DAIMEN CO.,LTD.**  
86NAKAHIGASHIYAMA,NISHIKAWABATA-CHO,  
AISAI CITY,AICHI 496-8019 JAPAN  
E-mail:info@daimex.jp URL:http://www.daimex.jp

# 大和紙料株式会社

代表取締役社長 矢倉義弘

本社 大阪市大正区三軒家東二丁目九番十号  
TEL.(06)6551-2231(代) FAX.(06)6551-2238

事業所 高槻事業部・鳥飼事業所・東大阪事業所  
京都事業所・南港ヤード・東京事業所  
厚木事業所・北九州事業所  
グリーンセービング福岡・唐津リサイクルセンター  
平戸リサイクルセンター・熊本リサイクルセンター

グループ会社 (株)仙台大和リサイクル (株)羽生リサイクリング  
ふくしま大和リサイクル

# 株式会社 後藤

代表取締役 後藤典一

本社 兵庫県神戸市中央区加納町2-1-7  
電話:078-221-5807 FAX:078-241-3401

神戸営業所(機密文書処理リサイクルセンター)  
兵庫県神戸市東灘区御影塚町3-3-8  
電話:078-822-0151 FAX:078-842-1868

神戸みなと営業所  
兵庫県神戸市中央区港島7-15-3  
電話:078-304-7658 FAX:078-304-7651

大阪営業所  
大阪府門真市四宮6-3-3  
電話:0728-83-6888 FAX:0728-84-1874

南大阪営業所  
大阪府八尾市南本町9-5-18  
電話:072-992-3789 FAX:072-992-7341

名古屋営業所  
愛知県小牧市小牧原新田1560-11  
電話:0568-76-2151 FAX:0568-76-3351

名古屋南営業所(飛鳥古紙リサイクルセンター)  
愛知県海部郡飛鳥村大字飛鳥新田字元起之郷チノ割679-1  
電話:0567-55-3151 FAX:0567-55-2220

岐阜営業所  
岐阜県加茂郡八百津町上牧野米野210-1  
電話:0574-43-1959 FAX:0574-43-1993